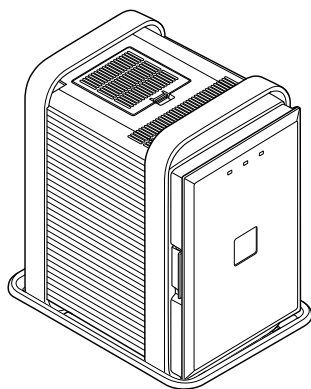
感動をデザインします

TWINBIRD

pdf版

家庭用

電子適温ボックス
フリースタイルサーモキーパー

HR-D204
取扱説明書

■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
不適切な取扱いは事故につながります。
■この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
■この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。

RX0806A

● もくじ

この製品は保冷、保存、保温専用です。
保冷・保温でお急ぎの場合は製品をあらかじめ運転し、庫内を冷やして（温めて）から、あらかじめ冷やしておいた（温めておいた）ものを入れてください。この製品で冷やす（温める）場合は時間がかかります。

ご使用上のご注意

※このコンテンツはＷｅｂ上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意　必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

⚠警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	⚠注意 「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明

は、してはいけない「禁止」の内容です。	は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠警　告

- 禁止　子供だけで使わせないでください。幼児が近くにいる場合はご注意ください。
  やけど・感電・けがをする恐れがあります。
- 水ぬれ禁止　水をかけたりしないでください。
  ショート・感電の恐れがあります。
- プラグを抜く　お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
  また、ぬれた手で抜き差ししないでください。
  感電やけがをすることがあります。
- 禁止　電源プラグを、本体の背面で押し付けないでください。
  傷つき過熱発火の恐れがあります。
- 禁止　電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。
- 禁止　交流100V以外では使用しないでください。
  感電・火災の原因になります。
- 禁止　電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。
  感電・ショート・発火の原因になります。
- 禁止　やけどに注意してください。
  保温時は庫内の金属部に触れないでください。
- 禁止　排気口や吸気口へ異物を差し込まないでください。
  故障や手などをけがすることがあります。

- 分解禁止　絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
  発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。
  修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。
- 強制　電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。
  発火したり、異常動作をしてけがをすることがあります。
- 固定する　高所に置くときは壁や柱などに固定してください。
  落下によるけがをすることがあります。

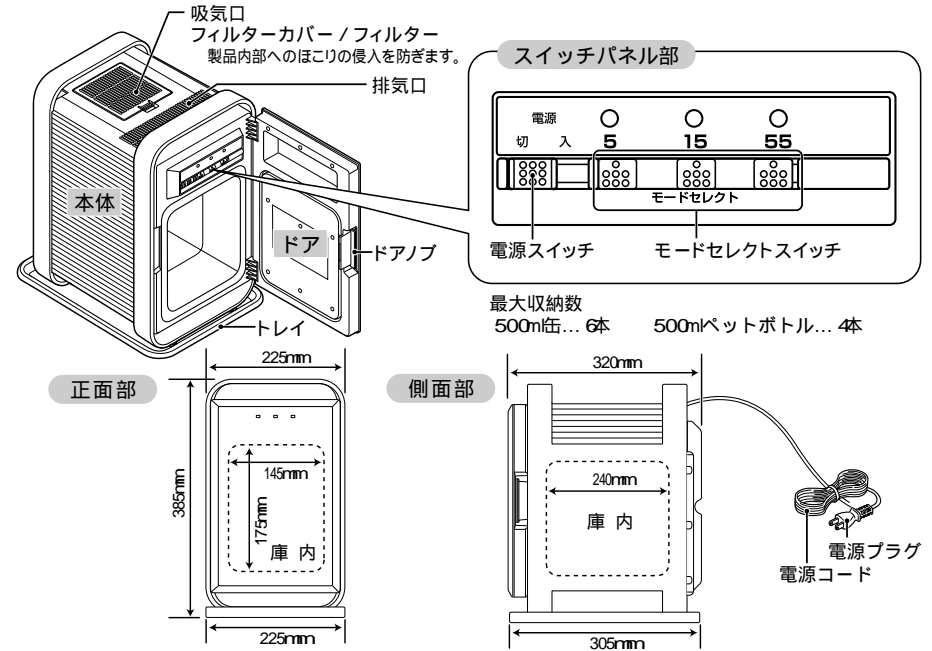
⚠注　意

- 水場での使用禁止　湿気の多いところや水のかかるところへの設置はさけてください。
  絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。
- 強制　電子部品を内蔵しているため強い衝撃を与えないでください。
- プラグを抜く　長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
  絶縁劣化などにより感電や漏電・火災の原因になることがあります。
- 禁止　アイスクリームや冷凍食品、生鮮食品は保存しないでください。
  食品の変質、劣化の原因になります。
- 禁止　引火しやすいものは入れないでください。
  爆発する危険があります。
- 禁止　製品の上に不安定なもの、花びんなどの水を入れた容器を置かないでください。
  落下によるけがやこぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電火災の恐れがあります。
- 禁止　ドアにぶら下がったり、乗ったりしないでください。
  製品が倒れたり、手をはさんで、けがをすることがあります。

- 禁止　排気口や吸気口をふさがないでください。
  故障の原因になります。

- 強制　電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
  感電・ショート・発火の原因になります。
- 禁止　市販の蓄冷材（硝安・尿素を含む）を入れないでください。
  蓄冷材がもれた場合、故障サビの原因になります。
- 禁止　開封後の飲料物等の長期保存をしないでください。
  臭いや食品の変質、劣化の原因になります。
- 禁止　医薬品や学術試料は入れないでください。
  温度管理の厳しい医薬品などは保存できません。
- 禁止　運搬の際は、貯蔵物を取り出してください。
  貯蔵物が落下すると危険です。

各部の名称と寸法

●最大収納数
500ml缶…6本　500mlペットボトル…4本

仕　様

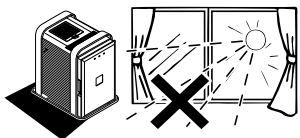
定格内容積(約)	6L
製品質量(約)	4.6kg
定格電圧	AC100V（50／60Hz）
定格消費電力	55W
設定温度（庫内が空の状態）	保冷温度　5℃±3℃（周囲温度25℃） 保存温度　15℃±3℃（周囲温度25℃） 保温温度　55℃±6℃（周囲温度25℃）
使用温度範囲	0～35℃
電源コード(約)	2m
付属品	トレイ…1

●この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

愛情点検	★長年ご使用の電子適温ボックスの点検を！		
ご使用の際 このようなことはありませんか。	●スイッチを入れても時々、動作しないことがある。●電源プラグや電源コードが異常に熱い。●電源コードに傷が付いていたり、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。●異常な音、振動がする。●本体が変形していたり、こげくさい臭いがする。●その他の異常・故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

使いはじめに

設置場所

● 室温の高い場所、直射日光の当たる場所などには設置しないでください。

室温の高い場所では、庫内温度が上がります。

● 風通しのよいところに設置してください。

放熱のため空気の流れを必ず確保してください。
放熱が悪いと冷却効果がわるくなり性能が発揮できない場合があります。

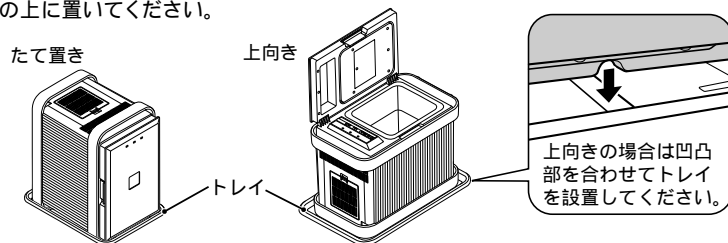
● ラジオおよびテレビのアンテナ線の近くには設置しないでください。
映像や音声にノイズが入ることがあります。

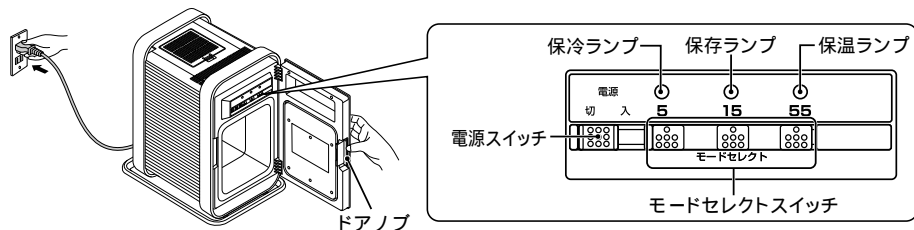
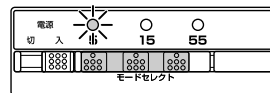
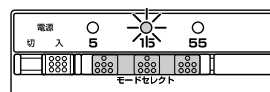
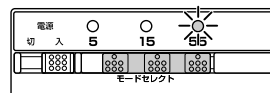
● 床が丈夫で水平なところに設置してください。

● じゅうたんやたたみ、塩化ビニール製の床材の上に設置する場合は下に板などを敷いてください。

● 製品を引きずらないでください。
床面を傷つけることがあります。

〈2way設置〉　用途・場所に合わせて「たて置き」・「上向き」に設置ができます。

● 本体は必ずトレイの上に置いてください。

使いかた

1. 電源プラグをコンセントに差し込み、ドアノブを押し、ドアを開きます。

2. スイッチパネルの電源スイッチを「入」にして、モードセレクトスイッチをスライドして希望のモードに合わせます。

…保冷モード「5」
保冷運転を行います。
保冷ランプが点灯します。

…保存モード「15」
庫内を約15℃に保ちます。
（室温が15℃以下の場合、庫内は15℃以下になります。）
化粧品の保管に適しています。
保存ランプが点灯します。

…保温モード「55」
保温運転を行います。
保温ランプが点灯します。

3. 貯蔵物を入れ、ドアを閉じます。

食品の入れかた…長期の保存はさけ、先に入れたものから順に使ってください。

適当なすき間をあけます

詰め込み過ぎは冷・温気の流れを悪くします。

あらかじめ冷やしたり、温めてからから入れると効果的です

60℃以上のものは入れないでください。

庫内温度と温度差があるものは冷却・加温に時間がかかります。

食品は清潔に

水気や汚れを取ってから入れてください。

密閉容器かポリ袋またはラップなどで密封

密封していただくことで臭い移りや湿気、乾燥を防ぐことができます。
● ボトルやビン類はしっかり密封してください。
● お米など水にぬれて困るものは、密封容器やポリ袋に入れて保管してください。
● 耐熱温度が90℃以上のものをご使用ください。
臭い移りや乾燥を防ぎます。

貯蔵できないもの

アイスクリーム
冷凍食品

生鮮食品の
保存

医薬品
学術試料

⚠注意

保温運転の際、庫内にペットボトルを入れる場合はホット対応のもの以外は入れないでください。
一般のペットボトルは耐熱温度が低いものが多く、変形や破裂の恐れがあります。

場所を変えるときは

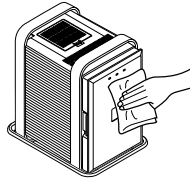
移設するとき…………● この製品は、50/60Hz（ヘルツ）共用です。
周波数切り替えの必要はありません。

移動・運搬するとき…● 電源プラグを抜いてください。
● 庫内の貯蔵物を取り出してください。

⚠警告	● 本体を確実に持って、運んでください。 ● 幼児が近くにいる場合はご注意ください。

お手入れ

● 電源スイッチを「切」にして電源コードを抜いてください。
● 庫内の貯蔵物を全部取り出してください。
● 保温で使ったあとは、庫内がさめてからお手入れをしてください。

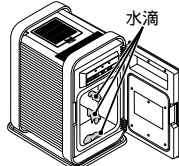
本　体

1. 柔らかい布で、からぶきします。
2. 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か食器洗い用洗剤を含ませた布で、ふいてください。
3. 食器洗い用洗剤を使用したあとは、水を含ませた布でふきとり、さらにからぶきします。

お願い

● 次のものは、使わないでください。
（プラスチックをいためます。）
みがき粉、粉石けん、アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー、アルコール、石油、酸、熱湯、たわしなど
● 化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないでください。

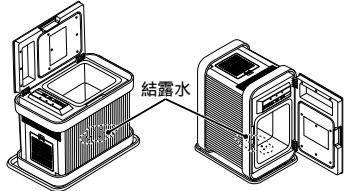
トレイ

水洗いをして水分をよくふき取ります。
● 熱湯（60℃以上）は使わないでください。

霜取り

庫内に白い霜がついた場合、電源スイッチを「切」にして数時間放置し、溶けた水滴をふき取ります。

お願い

● 貯蔵物を全部取り出してください。
● 水平な場所で行ってください。

結露水の処理

保冷時に、結露水が発生することがあります。
結露は自然現象で故障ではありません。水滴が本体に付着したり庫内から流れたときは早めにふき取ってください。

お願い

水にぬれて困るものは容器かポリ袋に入れてください。

フィルター・フィルターカバー

● 吸気口には、製品内部へのほこりの侵入を防ぐため着脱式のフィルターが着いています。
● ほこりが付着すると放熱が悪くなり保冷機能が低下します。1ヶ月に一度は、フィルターを取りはずし、掃除機などでほこりを取り除いてください。

1. フィルターカバーをはずします。

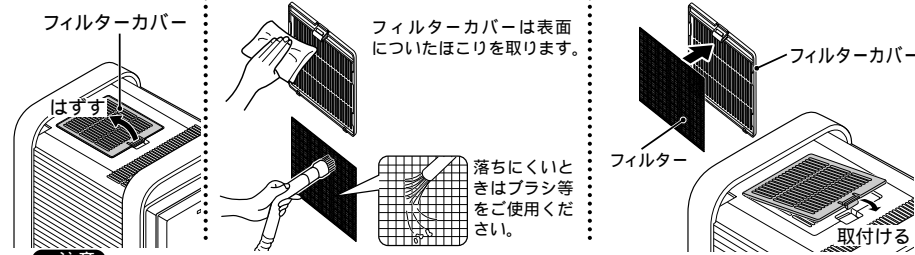
フィルターカバー

はずす

2. フィルターカバーとフィルターのほこりを取り除きます。

フィルターカバーは表面についたほこりを取ります。

落ちにくいときはブラシ等をご使用ください。

3. フィルターカバーにフィルターをセットし、吸気口に取付けます。

注意

フィルターカバーとフィルターは必ず本体に取付けてください。

アフターサービス

1. 保証書

● 裏表紙に添付しています。
● 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
● 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

● 保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か「お客様サービス係」までお申し出ください。

● 保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

● この電子適温ボックスの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
● 性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉
修理部品は、部品共通化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係
（フリーダイヤル）0120－337－455
FAX　（0256）93－1077
お電話承り時間：平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
〒959-0292　新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

こんなときは

動作しないとき	● 電源スイッチが「切」になっていませんか。　電源スイッチを「入」にしてください。
	● 電源コードの電源プラグがゆるんだり、はずれたりしていませんか。 しっかりと差し込んでください。
よく温まらないとき よく冷えないとき	● 貯蔵品がつまって庫内の空気の循環を悪くしていませんか。 詰め込みすぎないよう適当なすき間をあけてください。
	● ドアは完全に閉まっていますか。　ドアを完全に閉めてください。
	● 直射日光をうけたり、火気の近くで使用していませんか。 直射日光をうけるところや、火気の近くでは使用しないでください。
	● 吸気口・排気口をふさいでいませんか。　吸気口・排気口をふさがないでください。
	● ドアの開閉が多すぎませんか。　ドアの開閉回数を減らしてください。
	保冷時のみ　● 庫内アルミ製容器に霜がつきすぎていませんか。 電源を切り、霜を溶かして水気をよくふき取ってください。 保存時のみ　● 室温が15℃以下になると、庫内温度も15℃以下になります。

長期間ご使用にならないときは

1. 電源スイッチを「切」にして、電源プラグをはずしてください。
2. 庫内の貯蔵品を全部取り出し、庫内を清潔にして水分をよくふき取っておきましょう。
3. ドアは少し開けておくか、またはときどき開けて庫内の空気を入れかえてください。
市販の冷蔵庫脱臭剤を入れておかれると更によいでしょう。